

守谷市で、ファーマーズマーケットから始める7つの理由

「守谷」ならではの理由、「ファーマーズマーケット」そのものの意義、「個人的」な理由とこだわり

1 ゼロから始められる

・ 構想→協力者さがし→場所さがし→交渉・交渉
→実行→続く

行動で「物語（背景）」を創っていける。しかも、社会的意義のある事業で！

2 地勢

・ 東京 — 守谷 — つくば
・ TX 開通と人口増（1/1 現在、59,148 人 開通後 1 割弱の急増！）
・ 緑と住宅、農地、工業団地等のバランス
・ おしゃれ感
cf. TX 沿線で“唯一”元から街があったところ

3 住民層

・ いかにも LOHAS 的な街。（中途半端な気も）
ファーマーズマーケットや自然エネルギーに親和性があると予想
cf. 『スモールビジネスマーケティング』消費者のニーズ、行動の変化

4 発展途上のまち+オールドニュータウン

・ 地域の紐帯をつくるイベントとして定着をはかる
・ 新住民に 安心・安全、エコ、エンタメ空間
・ 元新住民に 購買の場
・ 旧住民に 売り場
・ かつてのニュータウンの高齢化とスーパー撤退
TX バブル・過剰開発

5 ファーマーズマーケット追い風

・ 地産地消、フードマイレージ
・ 安心安全・エコの価値
・ “直売所”は飽和している上、ニーズを満たせない
・ 宅配モデルは過去のものになりつつある（しかし、守谷・つくばは未だ）

6 発展性

・ 「場」ができることの意義
イベント空間、啓発、コラボ、創業、お試し出店 etc
・ 有機農業推進イベントとの連携（農場見学、映画祭、お弁当、レストラン営業 etc）
・ 軌道の後 ワーコレ、NPO バンク、自然エネルギー普及（小林の狙い）
cf. 県内南北問題 過疎、放棄森林
→ “永続地帯”指標に貢献

7 個人的な理由

・ 妻の実家
・ 背水の陣？
No money, but passion, wisdom and knowledge.
カネがなくてもここまでできる先例をつくる！
起業による雇用づくり、社会貢献

以上